ホ-ムペ-ジ作成の基礎解説

第2回 画像をいれてみよう

最近のホームページは、どこかに画像が 使われている。中には、すべて画像でつく り文字まで画像の中にあるものある。

デジカメの撮影した画像やスキャナーで 取り入れた画像、イラストやカット集をホ ームページに入れ、綺麗で見栄えの良くし よう。

1.表示できる画像は2種類。

画像は、ディスプレイ上に表示されれば 同じであるが、その圧縮・保存方法は、数 多くある。その種類を見分けるのは、ファ イル名の拡張子である。ファイル名の.より 後ろの部分。1.jpgとするとjpgが拡張子。

インターネットのブラウザで、基本的に 表示できる画像は、GIF(ジフ)とJP EG(ジェイペグ)である。これにもいく つかの種類がある。

・GIF (Graphics Interchange Format) アメリカのCompuServe社が開発した。25 6 色までなので、アイコンやボタン、図に 使われる。透明GIFは、画像の中の1つ の色を透明に指定し、表示した際、その部 分がブラウザのバックグランドの色となる。 インターレスGIFは、表示する際、モザ イク上の荒い画像からだんだんとクッキリ と表示される。動画GIFは、いくつかの GIF画像を連続して表示し、パラパラア ニメのように動きを表現できる。

・JPEG(Joint Photographic Experts Group)静止画像を圧縮・展開の世界共通の 規格。自然画の圧縮が得意でフルカラーの 写真をかなり圧縮し、しかも綺麗に表示す ることが出来る。プログレッシブJPEG は、インターレスGIFと同じようにじわ じわ表示される。

これらの画像を作るには、それぞれグラ フィックスソフトを用いる。

 Netscape Composerで画像を取り入れる はじめに、表示する画像ファイルを用意 する。基本的には、次に下の ~ の操作 で画像を表示できる。

画像をクリック



OKをクリック 開くグリック
画像は、GIFとJPEGが表示でき、
BMP(ビットマップ)というファイルも
活用でき、この場合、保存する時自動的に
JPEGで形式に変換される。

もっと簡単な表示方法として、ファイル をドラッグ&ドロップで出来る。



ブラウザで表示されている画像をそのまま

素材集画面上に画像そのものをドラッグ& ドロップでも表示できる。

3.大きさ・位置は自由に変えられる。

画像の大きさは、マウスで画像をクリッ クすると枠が表示され、その枠の大きさを 自由に変えることが出来る。また、画像の 位置に変更もできるが、前回もふれたがす でに文字が入力された部分へ移動すること が出来る。



注意することは、大きさを変えても画像 ファイルの大きさは変わらない。インター ネットで、大きな画像ファイルは敬遠され がちである。

これらの編集を行った後、このホームペ ージ(HTMLファイル)を保存するとき、 画像ファイルも同じ場所に一緒に保存され る。

次回は、リンクに挑戦する。

蓮見信夫 nobuo@hasumi.com

東京都板橋区立板橋第一小学校 教諭 立教大学文学部 非常勤講師